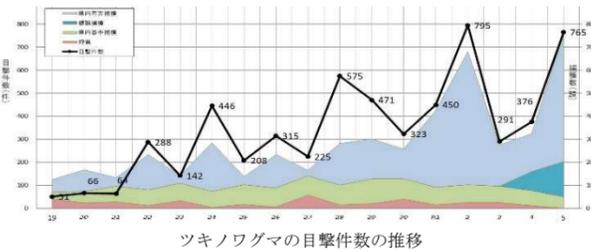


## I 概況

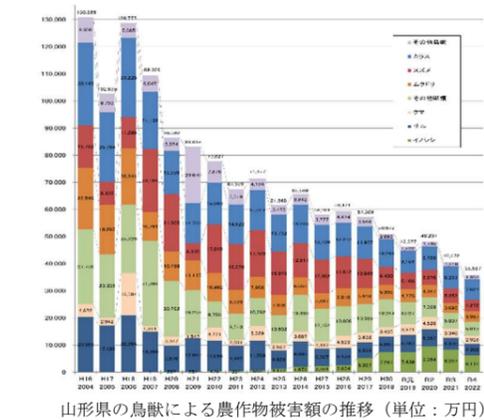
### 1 鳥獣による生活への影響（令和5年）

ツキノワグマの目撃件数 765件（前年376件）  
ツキノワグマによる人身被害 5件（前年2件）



### 2 鳥獣による農作物被害状況（令和4年度）

被害金額 約3億5,700万円  
（前年度約4億700万円）  
鳥獣別被害金額 ①カラス 7,627万円  
②イノシシ 6,116万円  
③サル 4,392万円



## II 法体系

### 1 関係法令

- ①鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律（鳥獣保護管理法：環境省所管）
- ②鳥獣による農林水産業等に係る被害の防止のための特別措置に関する法律（鳥獣被害防止特措法：農林水産省所管）

### 2 県計画

- ①第13次鳥獣保護管理事業計画（R4～8年度）
- ②第二種特定鳥獣管理計画
  - ・第4期ツキノワグマ管理計画（R4～8年度）
  - ・第4期ニホンザル管理計画（R4～8年度）
  - ・第2期イノシシ管理計画（R3～7年度）
  - ・ニホンジカ管理計画（R2～6年度）

## III 取組の視点



## IV 主要施策

### 1 野生鳥獣の生息状況調査

- ①ツキノワグマ生息状況調査 4,933千円の一部  
春季捕獲の際の目視調査及びカメラトラップ調査による生息状況調査を実施
- ②イノシシ生息状況調査 22,867千円の一部  
指定管理鳥獣捕獲等事業交付金を活用した生息状況調査を実施
- ③ニホンジカ生息状況調査 5,184千円  
県内での繁殖・定着が懸念されるニホンジカの生息状況調査（ボイストラップ・カメラトラップ）を実施
- ④大型野生鳥獣の生息動向調査 4,933千円の一部  
自動撮影カメラの分析や市町村アンケートの分析によるイノシシ・ニホンザル等の生息動向調査を実施

### 2 個体数調整のための捕獲

- ①イノシシの個体数調整のための捕獲 22,867千円の一部  
指定管理鳥獣捕獲等事業交付金を活用した個体数調整のための捕獲の実施
- ②ツキノワグマの個体数調整のための捕獲 668千円  
ツキノワグマの個体数調整に向けた春季捕獲の実施を支援

### 3 野生鳥獣の市街地出没対策【新規】

- ①野生鳥獣市街地等出没対策 2,783千円  
ツキノワグマ等の市街地等出没を防止するため、不要果樹の伐採に係る経費を支援

### 4 担い手の確保・育成

- ①新規狩猟者等の確保・育成対策 3,289千円  
狩猟免許取得希望者向け講習会の開催や新規狩猟者の猟銃等の物品購入を支援
- ②猟友会の支部独自活動に対する支援 1,900千円  
捕獲技術向上や会員確保等を図るために支部が主催する研修会等の開催を支援
- ③高度な捕獲技術を有する人材の育成 22,867千円の一部  
イノシシ等を捕獲するための高度な捕獲技術を有する人材を育成のための研修会を開催

### 5 農作物被害防止対策（農林水産部所管）

- ①農林水産部の鳥獣被害防止総合対策交付金による被害防止対策の推進 153,349千円  
市町村が実施する追払いや捕獲、侵入防止柵の整備などの被害防止対策への補助
- ②県単補助金による被害防止対策の推進 15,189千円  
国交付金の対象とならない小規模な侵入防止柵の整備への補助やイノシシ夏季捕獲への補助
- ③鳥獣被害対策の指導者養成 2,127千円  
地域における鳥獣被害対策の指導者養成のための研修会の開催
- ④地域ぐるみの総合的な取組み支援 4,286千円  
総合的な対策に地域ぐるみで取り組むモデル地区へのアドバイザー派遣による助言・指導